

オープンダイアログ ☆ワークショップ in阪本病院@おおさか



オープンダイアログは1980年代から、フィンランド西ラップランド地方にあるケロプダス病院のファミリーセラピストたちが中心となり、精神的クライシス（危機的な状況）にあるすべての人に、精神科の診察でもなく、薬物治療でもなく、まずは開かれた対話をもとに『治療ミーティング』を提供する仕組みです。

講師：下平美智代氏

特定非営利活動法人リカバリーサポートセンターACTIPS
訪問看護ステーションACT-J所長

神田博文氏 その他

平成28年1月30日（土）31日（日）

9:00受付・開場 9:30開始 16:30終了

原則両日参加ですが、どちらか一日のみの参加も可です。但し申込み多数の場合は、両日参加の方を優先させていただきます。

Open Dialogue Open Dialogue Open Dialogue

今回のセミナーは、実際に現場に身を置き取材してきた下平さんから、オープンダイアログの概要と現地でのレポートの内容を報告していただきながら、会話のワークやボディワーク（動きやすい服装でお越しください）を取り入れた参加型の研修を予定しています。ご興味のある方はぜひともご参加ください。

お申し込みは裏面の申込用紙をお使いください。

参加費：無料

場所：阪本病院 デイ・ナイト・ケア「なかまの家」

申込締切：平成28年1月18日（月）まで

対象：精神科病院・施設スタッフ
当事者・ご家族の方々

募集人員：30名（応募者多数の場合抽選）

懇親会：30日ワークショップ終了後講師の方を
囲んで懇親会を開催します。
長瀬駅周辺のお店です。（会費4,000円程度）

お問い合わせ：医療法人聖和錦秀会 阪本病院

研修セミナー事務局 夫(フ)

TEL06-6721-0344 FAX06-6730-3651

メールアドレス seminar@smhc.or.jp

